

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 1 月 18 日 (2007.1.18)

【公開番号】特開 2005-157447 (P2005-157447A)
 【公開日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-023
 【出願番号】特願 2003-390747 (P2003-390747)
 【国際特許分類】

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 12/14 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 K 9/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 1/00 2 0 0 C

G 0 6 F 12/14 3 2 0 C

G 0 6 F 17/30 1 7 0 B

G 0 6 K 9/00 S

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 11 月 17 日 (2006.11.17)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

サーバが保持する電子ファイルの中から指定された原稿に対応する電子ファイルを検索し、検索された電子ファイルを取得して出力する画像処理システムであって、

前記原稿を読み取ってイメージ情報を取得する読取手段と、

前記読取手段により得られたイメージ情報を文字コード化する文字処理手段と、

前記読取手段により得られたイメージ情報をベクトルデータに変換するベクトル化手段と、

前記読取手段により得られたイメージ情報を予め決められた画像形式に変換する画像変換手段と、

前記イメージ情報に対応する電子ファイルを前記サーバが保持する電子ファイルの中から検索する検索手段と、

前記検索手段により電子ファイルが検索できた場合、該電子ファイルと前記イメージ情報との差分情報を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段で抽出された差分情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段の少なくともいずれかにより変換し、当該変換されたデータを追加登録する追加手段と、

前記検索手段で検索された電子ファイルの属性情報に基づいて、前記追加手段による追加登録が許可されているか禁止されているかを判定する判定手段と、

前記抽出手段で差分情報が抽出され、かつ前記判定手段によって前記追加手段による追加登録が許可されていると判定された場合、少なくとも前記抽出手段で抽出された差分情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段の少なくともいずれかにより変換して得たデータを前記追加手段により追加登録するよう制御する制御手段と、

を備えることを特徴とする画像処理システム。

【請求項 2】

前記追加手段は、

前記検索手段で検索された電子ファイルの属性情報に基づいて、前記検索手段で検索された電子ファイルを、前記抽出手段で抽出された差分情報を含む前記読取手段により得られたイメージ情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段の少なくともいずれかにより変換して得たデータに置き換える手段と、

前記抽出手段で抽出された差分情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段の少なくともいずれかにより変換して得たデータを、前記検索手段で検索された電子ファイルに対応付けて登録する手段と、

を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理システム。

【請求項 3】

前記追加手段による追加を行う際、パスワードの入力を要求する要求手段と、

入力されたパスワードを認証する認証手段と、

をさらに備え、

前記追加手段は、前記認証手段により前記パスワードが正しく認証された場合、前記抽出手段で抽出された差分情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段の少なくともいずれかにより変換して得たデータの追加を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の画像処理システム。

【請求項 4】

前記電子ファイルの属性情報に含まれるメールアドレスに基づいて、該メールアドレス宛てに、前記追加手段による追加が行われたことを通知する通知手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 5】

前記検索手段が、前記イメージ情報から前記原稿中に付加されている該原稿に対応する電子ファイルの格納場所を示す情報を認識することによって、該電子ファイルを検索することを特徴とする請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 6】

前記文字処理手段が、

前記原稿中の文字を文字認識処理する文字認識手段と、

前記文字認識処理の結果に基づいて前記文字をフォントデータに置き換えるフォント化手段と

を備えることを特徴とする請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 7】

前記制御手段は、前記イメージ情報を複数のオブジェクトに分割し、それぞれのオブジェクトを前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段のいずれかにより処理することを特徴とする請求項 1 から 6 までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 8】

前記読取手段により得られたイメージ情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段により変換して得たデータを予め決められたソフトウェアアプリケーションで取り扱い可能なフォーマットに変換するフォーマット変換手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 から 7 までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 9】

前記読取手段により得られたイメージ情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段により変換して得たデータを予め決められた格納場所に格納する格納手段と、

前記格納場所に関する情報を付加情報として生成する生成手段と、

前記付加情報を前記読取手段により得られたイメージ情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段により変換して得たデータに付加する付加手段と

をさらに備えることを特徴とする請求項 1 から 8 までのいずれか 1 項に記載の画像処理

システム。

【請求項 10】

前記検索手段が、さらに、前記読取手段によって取得された前記原稿のイメージ情報中に予め決められた形式の情報が含まれている場合に限り前記電子ファイルを検索することを特徴とする請求項 1 から 9 までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 11】

前記検索手段が、さらに、前記追加手段による差分情報の追加後に当該差分情報の追加前の電子ファイルを検索することを特徴とする請求項 1 から 10 までのいずれか 1 項に記載の画像処理システム。

【請求項 12】

サーバが保持する電子ファイルの中から指定された原稿に対応する電子ファイルを検索し、検索された電子ファイルを取得して出力する画像処理方法であって、

前記原稿を読み取ってイメージ情報を取得する読取工程と、

前記読取工程により得られたイメージ情報を文字コード化する文字処理工程と、

前記読取工程により得られたイメージ情報をベクトルデータに変換するベクトル化工程と、

前記読取工程により得られたイメージ情報を予め決められた画像形式に変換する画像変換工程と、

前記イメージ情報に対応する電子ファイルを前記サーバが保持する電子ファイルの中から検索する検索工程と、

前記検索工程により電子ファイルが検索できた場合、該電子ファイルと前記イメージ情報との差分情報を抽出する抽出工程と、

前記検索工程で検索された電子ファイルの属性情報に基づいて、前記抽出工程で抽出された差分情報の追加が許可されているか禁止されているか判定する判定工程と、

前記抽出工程で差分情報が抽出され、かつ前記判定工程により前記差分情報の追加が許可されていると判定された場合、少なくとも前記抽出工程で抽出された差分情報を前記文字処理工程、前記ベクトル化工程、前記画像変換工程の少なくともいずれかにより変換して得たデータを追加する追加工程と、

を有することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 13】

請求項 1 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の画像処理システムの各手段をコンピュータにより実現させるためのコンピュータプログラムであって、コンピュータ可読記憶媒体に格納されたプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するため、本発明にかかる画像処理システムは、サーバが保持する電子ファイルの中から指定された原稿に対応する電子ファイルを検索し、検索された電子ファイルを取得して出力する画像処理システムであって、

前記原稿を読み取ってイメージ情報を取得する読取手段と、

前記読取手段により得られたイメージ情報を文字コード化する文字処理手段と、

前記読取手段により得られたイメージ情報をベクトルデータに変換するベクトル化手段と、

前記読取手段により得られたイメージ情報を予め決められた画像形式に変換する画像変換手段と、

前記イメージ情報に対応する電子ファイルを前記サーバが保持する電子ファイルの中から検索する検索手段と、

前記検索手段により電子ファイルが検索できた場合、該電子ファイルと前記イメージ情報との差分情報を抽出する抽出手段と、

前記抽出手段で抽出された差分情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段の少なくともいずれかにより変換し、当該変換されたデータを追加登録する追加手段と、

前記検索手段で検索された電子ファイルの属性情報に基づいて、前記追加手段による追加登録が許可されているか禁止されているかを判定する判定手段と、

前記抽出手段で差分情報が抽出され、かつ前記判定手段によって前記追加手段による追加登録が許可されていると判定された場合、少なくとも前記抽出手段で抽出された差分情報を前記文字処理手段、前記ベクトル化手段、前記画像変換手段の少なくともいずれかにより変換して得たデータを前記追加手段により追加登録するよう制御する制御手段と、

を備えることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記目的を達成するため、本発明にかかる画像処理方法は、

サーバが保持する電子ファイルの中から指定された原稿に対応する電子ファイルを検索し、検索された電子ファイルを取得して出力する画像処理方法であって、

前記原稿を読み取ってイメージ情報を取得する読取工程と、

前記読取工程により得られたイメージ情報を文字コード化する文字処理工程と、

前記読取工程により得られたイメージ情報をベクトルデータに変換するベクトル化工程と、

前記読取工程により得られたイメージ情報を予め決められた画像形式に変換する画像変換工程と、

前記イメージ情報に対応する電子ファイルを前記サーバが保持する電子ファイルの中から検索する検索工程と、

前記検索工程により電子ファイルが検索できた場合、該電子ファイルと前記イメージ情報との差分情報を抽出する抽出工程と、

前記検索工程で検索された電子ファイルの属性情報に基づいて、前記抽出工程で抽出された差分情報の追加が許可されているか禁止されているか判定する判定工程と、

前記抽出工程で差分情報が抽出され、かつ前記判定工程により前記差分情報の追加が許可されていると判定された場合、少なくとも前記抽出工程で抽出された差分情報を前記文字処理工程、前記ベクトル化工程、前記画像変換工程の少なくともいずれかにより変換して得たデータを追加する追加工程と、

を有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】